NAIST 国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学
NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY

奈良先端科学技術大学院大学 同窓会

せんたん同窓会便り

2010年秋・準備号

準備号・目次

「ごあいさつ」
これまでの経緯と今後の予定
情報科学研究科 平成10年度修了生　門田暁人
「同窓生より」
情報科学研究科平成14年度修了生 大平雅雄
バイオサイエンス研究科平成17年度修了生 斉藤美知子
物質創成科学研究科平成20年度修了生 安原主馬
「記事募集」
卒業生の皆様からの「声」をお聞かせ下さい！

ごあいさつ

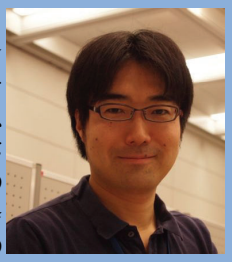
これまでの経緯と今後の予定

情報科学研究科 平成10年度修了生　門田暁人

このたび，NAIST同窓会の再出発および活性化の一環として，同窓会便りの準備号を発行することとなりました．同窓会と言われても身近なものとして感じられない方も多いかと思いますが，ふとした時にNAISTの様子が気になったり，在校時の友人や恩師が懐かしくなったときに，同窓会がその手助けとなればと思います．同窓会便りでは，NAISTの話題をお知らせするのみならず，今後，皆様にもご寄稿頂き，近況をお知らせ頂いたり，コラムを執筆頂いたり，仕事や趣味仲間の募集や，各種告知・広告をしていただけたらと考えています．

さて，NAIST同窓会は，平成12年3月に発足しましたが，その後は事実上の休止状態に陥っておりました．せっかく会費を納めて頂いたにも関わらず，十分な活動が行えないままとなり，お怒りの方も多いかと思います．私自身も発起人の一人として，責任を痛感しております．平成17年頃より同窓会の再出発の話が持ち上がり，学内外の有志が中心となって，学生課の助けを得て，まずは会計の収支整理を行い，平成20年には会計監査を実施しました．

昨年度からは，新しい同窓会の母体となる同窓会ワーキンググループをNAIST出身の教員より構成し，同窓会役員の方々から委任状を取り付けた後，新組織のあるべき姿について検討を続けてまいりました．より迅速に動ける組織とするために，新しい同窓会会則の案を作成するとともに，同窓生の皆様への連絡の手段を持つために，皆様方のメールアドレスを各講座の先生方にお願いし，同窓会のみに利用すること，他には一切使用しないことを条件にお知らせいただき，つい先日みなさまにご連絡申し上げた次第です．



来る11月13日には，NAISTにてオープンキャンパス（高山サイエンスタウンフェスティバル）が開催されますが，その日の夕方に，同窓会総会を開催し，これまでの経緯と会計報告を行うとともに，新しい会則の採択と新組織の発足を行う予定です．また夜には，同窓会パーティを開催する予定です．ぜひ皆様にご出席いただけたと思います．今回は，新組織の発足に先立って，最初の活動として，同窓会便りの準備号をお届けすることとなりました．同窓会組織は専任の職員を持たず，ボランティアベースで活動を行っているのが現状なのですが，今後は休止状態に陥ることの無いよう，頑張って活動してまいりたいと思いますので，どうか皆様のご理解とご支援を賜りますよう，よろしくお願い申し上げます．

最後に，私自身について少し紹介いたしますと，私はNAISTの2期生で，平成6年に情報科学研究科の博士前期課程の学生として入学して以来，後期課程学生，助手，助教授を経て，現職（准教授）に至ります．もうかれこれ16年以上もNAISTに在籍していることとなります．学生寮と職員宿舎にも長らくお世話になりました．ですので，NAISTは単なる学び舎や職場であるという以上に，公私にわたってお世話になっている場所といえます．こんな私ですので，同窓会活動を通じて，NAISTに少しでも恩返しすることができればと考えております．

同窓生より

情報科学研究科 平成14年度修了生　大平雅雄

今年4月，情報科学研究科に、博士前期課程第18期生にあたる139名（博士後期課程は34名）の後輩達が新たな仲間として加わりました。

ご存知の通り、情報科学研究科は、文系・理系を問わず「旺盛な好奇心と何にでも挑戦する実行力」を重視して入試選抜を行っています。全国各地から様々なバックグラウンドを持った多彩な人材が集まるため、視野を広めたり、互いを刺激し切磋琢磨できる環境にあります。一方で、大多数の学生は2年で卒業してしまうため、縦・横のネットワークがなかなか育ちにくいという課題があります。 NAIST同窓会の再編にあたって、 本同窓会が就職活動キャリアアップのための情報交換や人脈形成の場として機能するよう様々な企画を行っていく予定です。卒業生の皆様方からもご意見ご要望等ございましたら、是非同窓会までご連絡ください。

バイオサイエンス研究科 平成17年度修了生　斉藤美知子

バイオサイエンス研究科は、今年4月、17期生が入学してきました。6年ほど前から、博士前期課程から後期課程一貫教育のフロンティアコース、前期課程のみのバイオエキスパートコースという2コース制になり、教育カリキュラムもますます充実してきています。

ところで、バイオ修了生の皆様、NAIST-Bio同窓会というのがあるのをご存じですか？2007年に分子生物学会（横浜）でバイオ同窓会パーティーを開いたの皮切りに、翌年2008年からは卒業生主体で毎年同窓会パーティー開催しています。今年（2010年）は12月に神戸で開催予定です。卒業生だけでなく、お世話になった先生方にも声をかけて参加していただいております。是非お誘い合わせの上、お越しください。また、NAIST-Bio同窓会にはオフィシャルブログサイトもあります。

http://bsnaistalumni.blogspot.com/

同窓会の活動状況や同窓会パーティー開催のお知らせなどに関する情報を載せています。是非ご覧ください。

物質創成科学研究科 平成20年度修了生　安原主馬

修了生の皆様には、多方面においてご活躍のことと存じます。我々、物質創成科学研究科は、平成10年4月に博士前期課程の学生を受け入れて以来、本年3月で第10期生（博士前期課程）が修了しました。

物質創成科学研究科は、「光ナノサイエンス」をキーワードとして、幅広い新材料の構造・性質・機能の関係について様々な光を用いることで基礎的に理解を深めることを目指し、研究を推進しています。教育の面では、各個人の希望するキャリアパスに応じて選択可能なフレキシブルなコース制度を設置しています。具体的には、博士前後期一貫の教育を受ける、αコース、ダブルメジャーを目指して博士の学位取得をめざすπコース、また、博士前期課程を通じて高度な専門職業人をめざすσコースといった選択が可能となっています。

物質創成科学研究科は、他研究科と比較してもっとも遅くに設置されたこともあり、卒業生との交流・連携といったものが講座内のものでとどまっているという現状もあるのではないでしょうか。また、多くの学生が博士前期課程の2年間の在籍であるため、修了されて以来、どうしても疎遠になっておられる方もあるかと思います。今回、再編されるNAIST同窓会を、修了生間の交流のみならず、在学生との交流にも積極的に利用していただけばと存じます

記事募集

卒業生の皆様の「声」，ぜひお聞かせ下さい！

今後，皆様にも本同窓会便りにご寄稿頂き，近況をお知らせ頂いたり，コラムを執筆頂いたり，仕事や趣味仲間の募集や各種告知・広告をしていただけたらと考えています．その他，本学卒業後の成功・失敗談や学生時代に心掛けておけば良かったことなども，現役生にとても役立つと思います．内容はもちろん問いませんので是非お気軽にご投稿・ご連絡下さい．

連絡・投稿先: dousou-w@ad.naist.jp

編集

同窓会準備運営組織メンバー

「せんたん同窓会便り（準備号）」は，以下の同窓会準備運営組織メンバーが執筆・編集を行いました．

門田 暁人（もんでん　あきと　情報・平成10年度修了）e-mail：akito-m@is.naist.jp

大平 雅雄（おおひら　まさお　情報・平成14年度修了）e-mail：masao@is.naist.jp

神原 誠之（かんばら　まさゆき　情報・平成13年度修了）e-mail：kanbara@is.naist.jp

斉藤 美知子（さいとう　みちこ　バイオ・平成17年度修了）e-mail：m-saitou@bs.naist.jp

駒井 章治（こまい　しょうじ　バイオ・平成11年度修了）e-mail：skomai@bs.naist.jp

蘆田 弘樹（あしだ　ひろき　バイオ・平成16年度修了）e-mail：ashida@bs.naist.jp

笹川 清隆（ささかわ　きよたか　物質・平成15年度修了）e-mail：sasagawa@ms.naist.jp

安原 主馬（やすはら　かずま　物質・平成20年度修了）e-mail：yasuhara@ms.naist.jp

石河 泰明（いしかわ　やすあき　物質・平成14年度修了）e-mail：yishikawa@ms.naist.jp